

特色ある地域学校協働活動について

令和5年度の重点取組事項の一つに「地域学校協働活動の推進」があります。小中高連携、学校と社会教育推進委員会との連携等により、各校・地区で工夫を凝らした活動が展開されています。地域学校協働活動の取組は、多世代での交流を生み、郷土愛の深まりに繋がっています。

「三世代ふれあいフェスティバル」

川上小学校

11月11日（土）、川上小学校は、三世代ふれあいフェスティバルを開催しました。昔遊び、餅つき等を中心に、在校生、保護者、祖父母三世代の交流が展開されました。この行事には、地元在住の中高生がボランティアとして参加し、小中高児童生徒の交流も多いに盛り上がりました。



小中高連携で盛り上がった西小祭り

西宇部小学校

11月11日（土）、西宇部小学校は、西小祭り（復活祭）を開催しました。学運協等の働きかけにより、宇部西高校・厚南中学校も協賛し、西高生徒はポインセチア等の苗販売を、厚南中生徒は自作のサツマイモ販売を実施し、短時間で完売しました。ドッチビー大会も催され交流が深まりました。



「神原地区文化祭」

神原地区社会教育推進委員会

11月11（土）・12（日）、神原地区は、神原地区文化祭を開催しました。社教推の働きかけにより、幼・小・中・高幅広い校種と地区の連携が実現しました。慈光幼稚園の園児はお遊戯を、神原小学校の児童はゴミ分別実演を、神原中学校の生徒は会場設営、吹奏楽等を、宇部中央高校、慶進高校の生徒はバザーを受け持ち、各校種、多世代間の絆が深まりました。



「みさき健康フェア」

岬地区社会教育推進委員会、岬小学校

12月2日（土）、岬地区では社教推と岬小学校が合同で、ふれあいセンター、小学校を会場に、みさき健康フェア（岬小体力テストと合同）を開催しました。血圧・骨密度測定、棒反応、50m走、全員鬼ごっこ等が行われました。当日は参観日も兼ねており、保護者の飛び入り参加あり、常盤中学校生徒のボランティアありで、皆さん爽やかな時を過ごされました。



「ビブリオバトル」

上宇部地区社会教育推進委員会

12月3日（日）、ふれあいセンターで、社教推主催の「ビブリオバトル」が行われました。おススメの本を紹介し、参加者の投票でNo.1のチャンプ本を決めるバトルです。初めての取組でしたが、中学生が8人、地域の大人が3人参加し、中学生が紹介した本が初代チャンプ本に選ばれました。

